

第6章(まとめ)

これからの中大規模木造建築物の課題

6-1 今後の課題点

茨城において、中大規模木造建築物は、発展途上に過ぎない。それは下記の課題を追伸していかねければ、現実的なものになるには困難である。今後、当会はその課題の活動プログラムを作成し、実行していきたい。

6-1-1 工発注の検討 材料調達方法の検討

工期が決まっている中で、県産材を揃えるのに期間がなく納期にゆとりがないため、発注方法を検討する。

例)主要構造材の分離発注の検討等
主要構造材以外は建築工事発注等

6-1-2 設計者の育成

茨城県産材活用による中大規模木造建築物設計者の育成を図る。

例)講習会の開催等
茨城県産材活用認定建築士登録制度を確立等

6-1-3 発注者へのPR 木造化の推進

木材の良さ、コスト、メンテナンス等について啓蒙し、発注に繋げる。

例)発注の支援等
パンフレットの作成等

6-1-4 施工者の育成と雇用

茨城県産材活用による中大規模木造建築物施工技術者の育成を図る。

施工技術者不足を補う方策を検討する。

例)講習会の開催等
実地・演習の開催等

6-1-5 ライフサイクルコストの検討

維持管理費用、耐用年数、解体時の木材リサイクルなどを検討する。

茨城県産材中大規模木造建築物促進協議会 委員名簿

議長	茨城県木材協同組合連合会	顧問理事	打越 芳男	
副議長	一般社団法人茨城県建築士会	会 長	柴 和伸	
委員	一般社団法人茨城県建築士会	会 員	天 茂彦	統括リーダー
	一般社団法人茨城県建築士会	会 員	深沢 清治	最多流通材チーム リーダー
	茨城県木材市場協同組合	取締役木材部長	鈴木 裕二	最多流通材チーム
	茨城県木材協同組合連合会	(株)林産 代表取締役	石川 徹也	最多流通材チーム
	茨城県木材協同組合連合会	(株)林産 主任	吹野 寛人	最多流通材チーム
	一般社団法人茨城県建築士会	会 員	篠根 玲子	集成材チーム リー ダー
	茨城県木材市場協同組合	プレカット営業部部長代理	信木 邦夫	集成材チーム
	株式会社小池住建	代表取締役	小池 利憲	集成材チーム
	中国木材株式会社鹿島集成材工場	集成材課副部長	岡田 孝之	集成材チーム
	一般社団法人茨城県建築士会	会 員	安田 和男	木材継手チーム リ ーダー
	株式会社タナカ	販売促進課課長代理	網代 猛	木材継手チーム
	茨城県土木部営繕課	課 長	鈴木 安行	
		課長補佐	中山 洋	
		主 任	廣瀬 健二	
	茨城県土木部都市局建築指導課	技監兼課長	山田 茂	
		係 長	箕輪 高利	
		主 任	菊池 翼	
	茨城県土木部都市局住宅課	技監兼課長	中村 浩	
		課長補佐	山田 陽一	
	茨城県農林水産部林政課	次長兼課長	野村 和弘	
森づくり推進室 室長補佐		細田 浩司		
事務局	茨城県木材協同組合連合会	事務局	根本学	
	一般社団法人茨城県建築士会	専務理事	加藤 繁治	
	茨城県産材普及促進協議会		金谷 聡史	